

施策評価調書

施策名	2-1-1	健康増進対策の推進	施策を取り巻く環境変化	法定外予防接種への助成事業の拡大が予想される。高齢者の医療の確保に関する法律が改正となるため、制度の変化が予想される。
		地域経営計画(後期計画) 該当ページ		
担当部課	住民生活部 健康福祉課	担当	健康づくり担当	
		リーダー	荻原 敏子	

1. 住民意識調査結果

21年度(10月実施)		25年度(※実施予定)		26年度(※実施予定)	
満足度	6.8% 第14位/全36項目(疾病予防対策の推進)	満足度	第 位/全 施策	満足度	第 位/全 施策
優先度	73.3% 第7位/全36項目(疾病予防対策の推進)	優先度	第 位/全 施策	優先度	第 位/全 施策

満足度:「満足である」、「どちらかと言えば満足である」を合計した割合から、「どちらかと言えば不満である」、「不満である」を合計した割合を差し引いたもの

優先度:「優先すべき」、「やや優先すべき」を合計した割合から、「あまり優先しなくてよい」、「優先しなくてよい」を合計した割合を差し引いたもの

2. 施策の目標

指標	基準値	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
指標1:生活習慣病(5疾病)の国保医療費:(千円)	21年度実績 84,440千円	計画	78,000千円	75,000千円	68,000千円	65,000千円	62,000千円
指標2:メタボ予防のための体重増加を防ぐための食事の注意を知っている割合:(%)	66.7%	計画	70.0%	73.0%	76.0%	78.0%	80.0%
指標3:定期的に運動する人の割合(生活習慣調査):(%)	36.0%	計画	38.0%	41.0%	45.0%	48.0%	50.0%
指標4:特定健診受診者の肥満の割合:(%)	22.5%	計画	22.0%	21.5%	21.0%	20.5%	20.0%
指標5:がん検診受診人員:(人)	2,935人	計画	3,000人	3,150人	3,300人	3,400人	3,500人
指標に関する特記事項	○生活習慣病の5疾病は、「糖尿病」、「脳卒中」、「虚血性心疾患」、「脂質異常症」、「高血圧性疾患」を指します。						

進捗状況の区分 ↑:目標以上の成果があった →:目標どりの成果があった ↓:目標に至らなかった △:遅延・未着手等 ×:見直し・廃止等

3. 施策に係る経費

事業費(傘下事務事業費計)の推移【単位:千円】 (※総事業費)	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
		当初	532,516			
	決算					

4. 施策傘下事務事業 ※別紙のとおり

5. 施策評価

	後期計画における施策展開のビジョン	H23年度の狙い
自己評価(部)	生活習慣予防関係では、正しい食生活と日常の身体活動を増やすことにより、適正体重を維持するよう促していく。「○○しましょう」という、おしつける形の支援ではなく、自らが生活習慣改善の必要性を感じ、それぞれのライフスタイルに応じて日々の生活の中で実践していけるよう支援する。支援する側からの一方的な知識の伝達ではなく、健康になって何をするかという目的を持って住民自ら実践するという意識の転換を図る。各年代まんべんなく支援することは困難であるので、関係課や関係機関と連携し、事業を進めていく。	主に母子を対象とする事業(妊婦一般健康診査、赤ちゃん訪問、予防接種、母子支援等)では、こどもみらい課、保育園、幼稚園、学校、特別支援学校との連携を継続していく。生活習慣病予防関係事業においては、健康診査の受診者を増やし、生活習慣改善のきっかけづくりとする。教室では親しみやすいプログラムを取り入れ、食生活の改善や運動習慣づくりに取り組めるようにする。啓発方法を工夫し、直接事業に参加しなくても、家庭で実践できる方法について紹介し、毎日の生活の中に意識して取り入れていくよう促していく。
総合評価(町長)	総合評価 前期計画の達成状況を踏まえ、健康診査結果へのフォローを軸として、メタボリックシンドロームのリスクが高くなる肥満予防に重点を置いて施策展開することを評価する。ただし、子宮頸がんを予防するには、ワクチンを接種するだけでなく、予防のための健診意識も同時に高めることが大切であるように、定期的に健診を受けるよう啓発していくことも施策をより効果的に達成するには必要と考える。よって、当然健康福祉課のみの施策展開と捉えず、幅広く関係課や関係機関と連携した取組みになるよう努められたい。また、食育については、食生活改善から食育への時代の流れの中で、常にスクラップ&ビルドといった視点を持った事業展開をしていくこと。よって、後期計画で各事業を展開していく上で、何に特化して選択と集中を図っていくのかは、その都度適切に達成状況を把握し検証、検討していくこと。	